



教育目標

ひとの役に立てる子

育成すべき資質・能力

キーワード

感謝・貢献

自己肯定感・自己有用感

「ありがとう」の気持ちを伝え合う

- 問いをもち解決する力
- 相手意識をもち協働する力
- 振り返りを基に、挑戦し続ける力

仲間づくり

かかわりを通して、 人間関係を広げる子

人間関係が広がり、つながる場づくり

- ・ 人間関係を広げるための児童同士がかかわる場の設定
- ・ ルールを守り、仲間とつながるためのスキル、実践力を育む活動の展開

主体的・創造的な
特別活動の充実
(係・委員会・児童会活動)

稲田っ子班
(異年齢集団)
活動の充実

重点キーワード

広げよう つながろう!

進んで運動し

健康的な生活を送る子

主体的に運動や健康増進に 取り組む指導の工夫

- ・ 基礎体力向上のための指導の工夫と場の設定
- ・ 自分の生活を振り返る場の設定

身体づくり

自分の考えをもち

自ら学びに取り組む子

子どもが主体的に学ぶ授業づくり

- ・ 問いをもち、主体的に取り組める働きかけの工夫
- ・ 主体性が発揮される学習環境の工夫
(学級経営、学習規律)

学びづくり

居場所となる学年・学級経営

一人一人を大切にしたい特別支援教育、同和教育を中核とした人権教育

家庭・地域とともに歩む学校

奨学会、校友会からの支援

学校運営協議会との連携

幼保小中の連携

民生委員・児童委員との連携

諸機関・大学等との連携の推進

各種ボランティアからの支援

PTA・青少年育成会議との連携